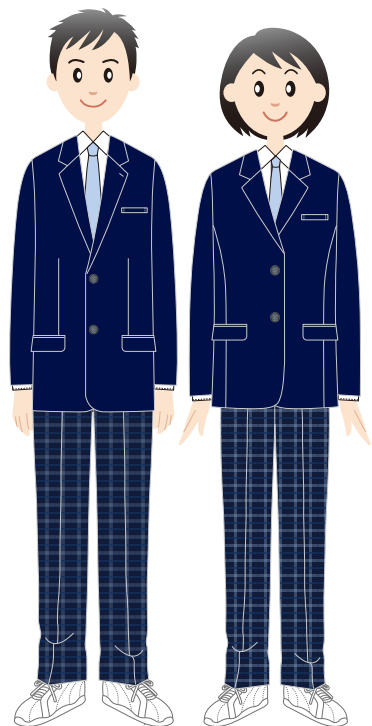


## ジャケットスタイル

※ネクタイ・リボンの着用は通年で自由です。



### ジャケット

・ボタンをきちんと留めましょう。

### シャツ

・白色無地で作り衿の長袖カッターシャツを着用しましょう。(ワンポイント可)  
・白色無地の半袖ポロシャツでもかまいません。  
・ボタンをきちんと留めましょう。  
・カッターシャツの裾はスラックス、スカートの中に入れてください。

### スラックス

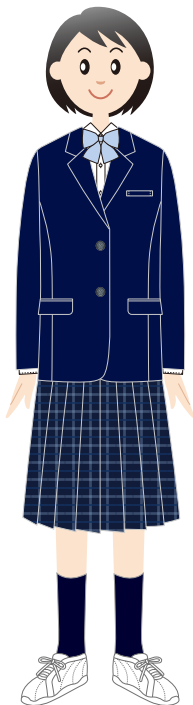
・ベルトを使用し、ウエスト(おへそあたり)で締めましょう。

### ベルト

・地味な色で華美でないデザインのものにしましょう。

### スカート

・丈は膝が完全に隠れる長さです。  
・折り曲げずにきちんと履きましょう。



### 靴下

・靴下はくるぶし丈以上の白または黒や紺などのダークカラー(ワンポイントまで可)のものにしましょう。  
・黒や紺などのダークカラーや薄橙色で柄のないタイツ、ストッキング、スパッツ、レギンスを着用してもかまいません。

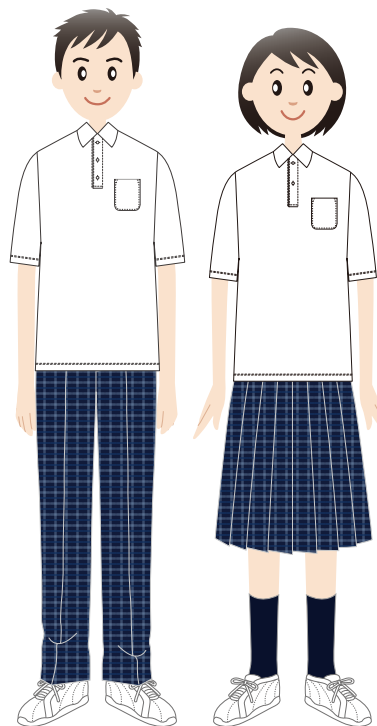
### 靴

・華美でない白を基調とした白紐の運動靴を履きましょう。

### その他

・地味な色の肌着(Tシャツ)を必ず着用しましょう。  
・ピアスやネックレス、指輪等のアクセサリー類は禁止です。

## ポロシャツスタイル



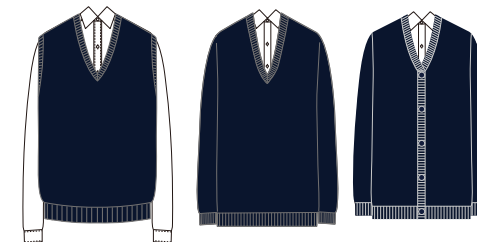
### シャツ

・ポロシャツは白一色のみです。  
・ポロシャツは裾を出してもかまいません。

## 防寒着

### セーター・カーディガン・ベスト

・地味な色で華美でないデザインにしましょう。  
・ジャケットの裾や袖から大きくはみ出さないようにしましょう。  
・カーディガン着用時はボタンをきちんと留めましょう。



### 防寒着

・地味な色で華美でないデザインを選び、TPOを考えて着用しましょう。(室内では使用しないようにしましょう。)  
・ロッカーに片付けることができるものにしましょう。



## 制服はきちんと着てこそカッコイイ!

制服はフォーマルな服です。きちんと着てこそ一番カッコ良く見えるのです。カジュアルウェアの流行を制服に取り入れるのはやめましょう。フォーマルとカジュアルの着こなし方を区別できる、本当におしゃれな人になりましょう!!



- 1 ボタンは全部きちんと留めましょう。(ジャケット・カーディガン)
- 2 ベルトを使用し、ウエストでしっかりと締めましょう。
- 3 スカートや靴下の長さを考え、バランスよく着こなしましょう。

## 毎日のお手入れ 洋服のお手入れの基本を制服から学びましょう。

**01 脱いだ制服はすぐにハンガーにかける**  
シワや型くずれを防ぎます。



**02 ブラシをかける**  
制服をハンガーに掛けて、布地の目に沿うように上から下へ一方方向にブラシを動かして、ホコリをはらいましょう。



**03 ポケットの中を空に**  
ポケットに重いものをいれたままにすると、型くずれの原因になります。



### 【シーズンオフの保管のしかた】

- ◆着用シーズンの終わりには必ず洗濯しましょう。
- ◆よく乾燥させて湿気のないところへ保管しましょう。
- ◆防虫剤を使いましょう。(1種類のみを使用して下さい)

- ◆ハンガーにかけて保管する場合は、服に合った厚みのあるハンガーを使用しましょう。
- ◆たたんで保管する場合は折り曲げた部分に丸めたタオル等をはさみ、折りジワを軽減させましょう。